夕刊 いわき民報
発行所　平市田町63
©いわき民報社
社長　野沢武蔵
編集（代表）4161
振替口座（郡山）4028

合併問題、難関にぶち当たる

勿来が別件もち出す

組織委員会 条件表示は四市一村

市名、庁舎、仮庁舎の三重要条件を審議調整する磐城地区市町村合併促進協議会組織委員会は役員会同席で二十九日午後一時から大東相互銀行平支店で開いた。三案については平、磐城、常磐の三市が条件をひとつにしぼって出し合い、調整は一歩前進したかにみえたが、財政問題が解明されない限り三条件の審議には応じられないと勿来市が主張し、それを四人、常磐、磐城が支持したため、役員会では「財政問題は財政企画委員会で平行して審議を促進するので、三案だけにしぼって審議を進めてもらいたい」と要望したがついに入れられず、次期委員会までに「調整方法案を持ちよる」ことで、午後五時十五分散会、合併問題はさらに難関にぶちあたった。

会議は箱崎委員長、大和田会長のあいさつのあと、市名、庁舎、仮庁舎の三問題を一括審議することにして協議を始めた。まず十六日の組織委員会と二十五日の役員会で、内郷市を除く四市がそれぞれ主張している問題をお互いにひとつにしぼって会議にのぞむことにしていたことから、四市の経過報告が求められた。

平市は『平は経済、教育、文化の中心地であり、国や県の出先機関が多く、バスの乗降客も磐城の二倍以上で、住民は平を最も多く利用している。従って本庁舎は平以外にない。市名は新市にふさわしい名があるなら、主張して来た「磐城平市」にはこだわらないし、仮庁舎も予定している旧平藩以外に適当な場所があるなら固守しない』と本庁舎を強く要望した。

磐城市は「将来人口がふえるのは南部である。本庁舎は人口密度の高いところに設置すべきであり、そうした意味からも最少限度にしぼって本庁舎は磐城市とした。すでに泉地区に用地を確保してあり、各市町村が合併決議をする場合には本庁舎は磐城市が予定している場所に、合併と同時に着工することの対等合併であるから、その建設費は各市町村の財政とにらみ合わせ、適当な割り合いで負担することも決議するよう要求する」と述べ、平市と対立した。

ついで常磐市が『市名は「常磐市」を主張する。これがためなら常磐市は地域的にも中心地であるので、本庁舎を設置したい。仮庁舎は暫定的なものなので、他に譲っても良い。なお合併すれば温泉が自由にできると思っている向きもあるようだが、常磐としては湯を勝手に使わせる考えはなく、それがいやなら合併はしない』と温泉問題ではじめて強硬な態度を示し注目された。

これに対して勿来市は、財政の内容の解明がなくては三つの条件は審議できないと、従来の主張を繰り返し、さらに「財政面で納得できる線が出た場合は、仮庁舎を勿来市に要求する」とあらためて仮庁舎を要求した。最後に同人村代表が新市名は「石城市（いわき）」にしてほしい」と主張、さらに本庁舎は磐城市支持の態度に出た。

内郷と常磐で激しい論戦

ここで三条件の提示に対する調整にはいることになったが、勿来には応じられない」と主張、これを田人、磐城、常磐の各委員が「もっともだ」「勿来市の気持ちはわかる」と支援して結束、役員会の要望として「勿来市が主張する財政公表問題は、これを付託事項とする財政企画委員会で早急に取りあげ、組織委員会のスピードに追いつけるようにしたいので、きょうは三案調整の審議を進めてもらいたい」という三代磐城市長のとりなしもはねつけられ、この間、審議をクギ付けにした勿来市の主張をめぐって内郷の委員が「いつまでも自己主張をしていては審議は進まない、一体合併するのかしないのか、委員会で調整できないなら、誰に、どうして調整を求めればいいのか」と、カベにぶつかった審議にふんがい。

鈴木四倉町長が「町村会長会では行き詰まった時は第三者調整を決議しているが、この会議ではさらに互譲の精神をもって、さらに自主的解決を図るよう」と要望。これに対し磯野常磐市長は内郷代表に対し、「私はきょうの委員会は一歩前進した、つまり互譲の精神の現われだと理解する。何かあなた方にはアセリがあるようだ。対等合併はわかっているが、私は会議の進行にどこを入れるようなところは合併から除外してもよいと思う」と語気鋭く内郷の意見に反論、従来合併のあっせん役的な動きをしていた磯野市長の強い態度が注目された。

続いて磐城、常磐から互譲の精神が示されている点を強調、これに対し内郷代表は「財政問題の主張からみるときっぱり前進とは考えられない」など激しいやりとりがあって、この応酬の間に議論のやりとりにつられてか、「第三者調整はすべきではない」という意志表示が、常磐、内郷の双方の口から飛び出す始末、審議はますます金しばりの状態に追い込まれた。

ここで休議のあと正副会長会案として大和田会長から「三案がにつめられたので、今後これをどういう風に妥結点を見出していくかをお互いに考え、この次の会議に出し合って審議の促進を図ってもらいたい」と要望、近ごろめずらしい激論をかわし、午後五時十五分散会した。

部落集会の公民館昇格を

平窪地区民が請願

平市平窪地区民は三十日、市議会に部落集会を公民館として専任職員を配置してくれるよう請願した。これは中平窪にある部落集会所（敷き地二百七十七・二平方

勿来市長強い態度示す

〝温泉は勝手に使わせない〟

磯野市長強い態度示す

〝温泉は勝手に使わせない〟

よい〝家庭環境造り〟へ

町村に〝家庭の日〟を普及

県は県民づくりの一環として、来年一月から毎月の第三日曜日を「家庭の日」とし、良い家庭環境をつくるよう推進していくことに決めたが、石城福祉事務所（七町村管轄）は十二月八日から管内七カ町村で、県社会教育指導者研修会を開き、普及徹底を図る方法について協議する。民生委員やPTA、婦人会、青年会などの代表らが参加するが、同事務所はこれらの組織を通じて各家庭にチラシなどを配り、普及の徹底を図る方針。

県は健全な青少年を育成するには、人間形成の基盤である良い家庭環境をつくることが必要であることから、家庭のなごやかな団らんをとおして家族全員の意思のそ通を図るようにするため、毎月一回（第三日曜日）「家庭の日」とすることにしたもの。また信夫郡吾妻町庭塚地区はことし四月から、伊達郡梁川町粟野地区は九月から試験的に実施し、かなりの効果をあげている。「家庭の日」には家族全員が顔をそろえ、各家庭の事情に合わせて団家族全員で話し合うのレクリエーションなどを全国で楽しむことなどに主眼とスポーツを楽しむ作業に力を合わせることなど、こども中心の家庭づくりを推進することにしている。研修会の日程は次のとおり。

▽八日　四倉町▽九日　田人村▽十日　川前村▽十四日　好間村▽十五日　小川町▽十六日　遠野町▽十七日　三和村

入社希望わずか求人の半数

あすから中卒者選考

来春中卒予定者の求職者の選考は、いよいよあす十二月一日から開始される。平職業安定所管内の就職希望者は男子千百二十五人、女子七

一等三万円の金券が当たる

内郷市の大売り出し

内郷市商工会では来月五日から一月五日まで年末年始の全店大売り出しをはじめる。ことしは賛品全部で七十万円が当たる福引き式抽せんで、百円買い上げごとに補助券一枚を出し五枚で本券と引きかえる。一等三万円、二等二万円、三等一万円、四等ハワイアンセンター招待などで、抽せん所は綴町と金坂町の二カ所。加盟百十一店が参加する。

学校保健研究会　石城地区学校保健研究大会は三日午前九時から好間中で開く。

寸言

▼合併問題、おおいに議論し合うのもいいが、感情論は禁句と願いたい。

▼言いたい放題で、ぶちこわしをするなら別だが、ここまできて、卑怯な手をとる手はあるまい。

天気予報

玉平提供　電話五〇三一

【今晩】西のち北西の風、一時曇りでにわか雨。

【あす】北西の風、晴れたり曇ったりで山沿いはしぐれ。

【海上】今晩、あすとも風波がある。

くらし随筆 執筆者が交替

あすから〈くらし随筆〉の執筆者（24回）が次の六氏にかわります。これから三カ月間、ご期待のうえご愛読ください。

島氏　角田氏　根本氏

吉川氏　松本氏　中柴氏

〈執筆者〉※島重正（四倉高校講師）※角田勝雄（常磐市製薬組合長）※根本薫（勿来市主婦）※吉川正一（小名浜漁業無線局長）※松本周司（内郷市カウンセラー）※中柴光泰（平高専講師）
（以上の順序で執筆します）

いわき民報社

注文服納めて51年
ダーラーサカワ
平・3町目 電2418

定休日のお知らせ
明一日（水）は休ませていただきます
12月の定休日は
第一・二水曜日です
よい時計・よいメガネ・探くユビワ
ヤモト
平市2町目TEL・2607

12月2日開店
12 OPEN
駅
センス
松村病院
三十米通り
竹林病院
百沢ガソリンスタンド
ロータリー
あなたの個性を100%生かす
バーバー が誕生しました！
理容
barber
SENSE
センス
平市南町19の2番地

（第三種郵便物認可）　いわき民報　昭和40年11月30日（火曜日）第6195号（2）

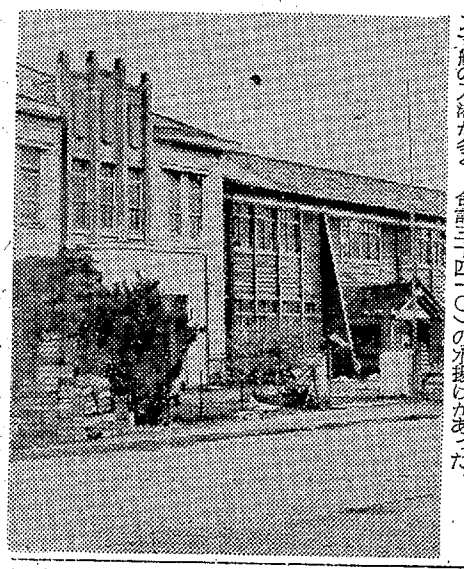
払い下げ陳情殺到

県水試跡めぐって争奪戦

県水試は、来月二十五日までに現庁舎から釜ノ前地内（県立三崎公園下）の漁民センターに移転する。現在の庁舎は、併設の旧水産講習所をはじめ、加工場、倉庫などの付属建て物をふくめて、面積二千三百七十六平方㍍の木造二階建てだが、なにしろ三十年前に建て耐用年数もとうに過ぎたオンボロ庁舎、いたるところがガタピシや雨もりがひどく、来年三百末の新庁舎完工を待たないで一時漁民センターに引っ越すもの。

庁舎を取りこわした跡は、市が管理することになっているが、庁舎跡地はどのように転用されるかまだ決まっていない。このため「俺もおれも」と払い下げの陳情や希望者が市に殺到、はやくも水試庁舎跡をめぐってはげしい争奪戦をくりひろげている。

【ガタピシの県水試庁舎】



サンマを大量水揚げ

小名浜漁港

二十九日の小名浜港は朝からサンマ船の入港が多く、合計三十四隻が五百六十二㌧のサンマを水揚げした。終漁期が近い十一月末になってサンマ漁は活潮をおび、盛漁期が再びやって来たようなさわぎで、漁市場内は大混雑、値段も鮮度がよいため、豊漁のわりによく、キロ当たり四五―二一円で取り引きされた。

またこの日は江名港でも十隻が九十㌧（三六―三〇）中之作港でも七隻、八十㌧（四〇・六―三〇）の水揚げがあった。

八仙立体橋が開通

着工後五年の難産だが

磐城市の中央部に建設中だった八仙立体橋の仮開通式は、三十日午前十一時過ぎ現地で行なわれ、上村平土木事務所長、磯野磐城市長らがテープを切り、着工してから五年目にようやく開通した。

磐城市街地と国道六号線を結ぶために、三つの踏み切りがあり、いずれも湯本駅構内にあるため汽車の入れ替え作業が激しく、交通上に大きな支障となっていた。このため県は三十五年度から総事業費三億六千五百万円を投入し、中央部にある八仙踏み切りの真ぐ傍に立体橋を建設することにしたが、用地問題がなかなか解決しないままに完成が遅れていた。

平土木事務所では一部設計を変更するなど促進を図った結果、今年度は取りつけ道路もほぼ完成しこんどの仮開通となった。この日は関係機関の重などが渡りぞめに参加し、完成を祝った。

【渡りぞめの車群】

六、五〇一五人

人口増の磐城市

磐城市の人口は、またまたふえて市の調べによると、十一月一日現在、六万五千十五人（男三万三千七百三十一人、女三万一千二百八十四人）一方世帯数は、一万四千六百三十四世帯となった。人口は、前月にくらべて百十六人の増、また世帯数は、四十二世帯ふえたもの。

石城地方で人口が増加しているのは、同市だけで、去る十月行なわれた国勢調査によると、三十五年の調査にくらべて六千百十九人の人口増となっている。これは一年平均千二百人をこえる人口の伸びとなるわけだが、目ざましい躍進を続ける市の姿といえよう。

鮫川堰土地改良区で記念式

約二百人が参列

鮫川堰土地改良区（古川仁一理事長）の鮫川堰竣工三十周年記念式典は、二十九日午前十一時から勿来市植田町東邦銀行植田支店二階ホールに、約二百人の来賓があつまって盛大に行なった。古川理事長の式辞、高木事務局長の経過報告のあと永年勤続功労者を表彰し、木村県知事代理、北郷県議、赤津勿来市長、水素工場長、中村常磐炭鉱副社長の祝辞があって祝宴にうつり、中村副社長の音頭で乾杯して閉会した。

勿来で防犯功労者表彰

勿来防犯協会は十二月十日午後一時半から勿来署二階会議室で防犯功労者の表彰式を行なう。被表彰者は次の十八人。

▽斎藤哲二（小野松次、緑川広司（以上田人村）▽櫛田タマ子、櫛田恒男、鈴木栄一（生田旦喜一（以上遠野町）▽坂本喜一、野口トメ（鮭田）▽道川原吹国夫、鈴木方之助（渡辺良雄）▽植頭久男、坂本弘文（阿部久男）▽稲坂正次、下山田健助

くらし随筆

道路の変遷

嘉雄　松崎

私は故郷方面の道路の変遷を研究したことがある。昔の道路は平坦な耕作地をさけて、山や丘を通しているところが多い。時代が新しくなるにつれ、山丘から次第に平地に移る。最近には川の流れに添うようになる。だから峠の数がウンとへる。

◇

幕府時代参勤交代で、諸国の殿様が江戸に集まり、千代田城に詰める。その控えの間で、殿様たちの各自分の領内に、峠の数の多いことを自慢し合ったという。その理由は百姓をかわいがって、道路のために大事な田畑をつぶさないようにとのことであるが、とどのつまりは百姓に対して、又業都海岸の小良ケ浜のジャガンブチでも雨乞い式をやったという。

◇

なお内藤氏は増産の手段として元禄のころ、百姓を使役して、双葉郡海岸一帯に、夕除の舞子辺の松林中の古い大木は当時のものである。昔の百姓に良い田畑をつぶすことをさけた。即ち百姓を愛するというよりも先に、家臣に食を与えるために百姓に増産を求めた。

武士の旅行はモとして馬またはカゴによるから、峠の多いことはさほど困難を感じないが、百姓は肥料の運搬、収穫物の取り入れなど、峠の多いことは労働過重となる。百姓は殺すべからず、生かすべからず、これが幕府の政策であったと伝えられる。平藩主内藤氏時代旱天の際は雨乞いとして水石山に、山下部落の百姓衆が登山して、ジャンガラ念仏を盛んにやった。その際家老が藩主の代理として登山した。北好間参加した。北好間は関係機関の重などが渡りぞめに参加し、完成を祝った。

【渡りぞめの車群】

記者の日

◉…どうなるか。不安と期待のうちに迎えた二十九日の合併促進組織委員会は、勿来市の主張する「財政問題を明らかにしなければ、市名、庁舎などの調整には応じられない」に終始ふりまわされた。さらに、この勿来を支援して田人、常磐、磐城が、勿来市の立ち場を擁護、南部グループのみごとなチームワーク、演出の良さを見せつけ、南北のミゾはいっそう深く、その壁の高さを感じさせた。

○…組織委員会には直接関係のないことだが、常磐市が市名を主張「四倉町で新鉱子開発に温泉を引きたいような協議をしたようだが、この際、あまり常磐市を刺激するような行動は謹しんでもらいたい」とクギをさした。このあと内郷市委員の発言に対して磯野常磐市長までが受けて立ち、反対意見を表明するなど、内郷と常磐で激しいヤリトリがあり、配湯を市民運動としている内郷市との調整の波紋が持ち込まれた複雑な背景をさらけ出した。役員会、温泉を引きたいという勿来の要望をはね、ドングリの背くらべというのが実感だった。

温泉、絶対に第三者にやらぬ

○…組織委員会には直接関係のないことだが、常磐市が市名を主張したあと「どこにでも温泉を引けるような考えをもっているようだが、常磐市としては合併はしても、温泉は絶対第三者に配湯する考えはない」と強く主張するなど、内郷と常磐で激しいヤリトリがあり、配湯を市民運動としている内郷市との調整の波紋が持ち込まれた複雑な背景をさらけ出した。役員会、温泉を引きたいという勿来の要望をはね、ドングリの背くらべというのが実感だった。

市況

（二十九日午後一時半現在）

三十日の小名浜港はサンマ、サバが好漁。

【小名浜港】

サンマ船三十隻
巻網船二カ統　底引船十二隻

▼サンマ　二十一万五千㌔　三六―二四
▼サバ　四万㌔　二七―二〇
▼水タコ　二千㌔　九〇―四〇
▼マイカ　二千㌔　一〇〇―七〇
▼ドンコ　二千㌔　一〇〇―八〇
▼メヒカリ　千五百㌔　六〇―一〇〇
▼ヤリイカ　千㌔　一〇〇―八〇
▼アナゴ　六百㌔　一八〇―一五〇
▼イシモチ　五百㌔　二一〇―一〇〇
▼トウジン　五百㌔　三五―六五
▼ヤナギ　三百㌔　一〇〇―三〇
▼ナメタ　三百㌔　二七〇―一〇〇
▼ヒラメ　百㌔　八〇―三五

【江名港】

サンマ船十六隻　底引船一隻
▼サンマ　十二万千八百㌔　二九・一―二三〇
▼ハモ　二千㌔　一三五―一二五
▼マダコ　千五百㌔　二五〇―一三〇

【中之作港】

サンマ船十五隻
▼サンマ　十五万㌔　三〇―二・五

（以上勿来市）

小名浜高校ではスキー教室

小名浜高校では冬休みの二十七日から三十日まで、五色温泉スキー場で三泊四日のスキー教室を行なった。

魚類

▼ネギ　一七―八（東）
▼タマネギ　三五―三〇（㌔）
▼キュウリ　一五〇―一三〇（〃）
▼タマナ　二〇―一三（〃）
▼サツマイモ　三〇―一八（〃）
▼ナガイモ　九〇―四五（〃）
▼バレイショ　三〇―一五（〃）
▼サトイモ　五〇―三五（〃）
▼モヤシ　二五（〃）
▼シイタケ　五五〇―五〇〇（〃）
▼セリ　一五―一〇（東）
▼寒菊　一〇―七（〃）
▼玉子　一四―一二（コ）

野菜

▼ホウレン草　一〇―二（東）
▼菜類　四一（〃）
▼白菜　七―三（〃）
▼カブ　一二―四（東）
▼ニンジン　四五―二〇（〃）
▼ゴボウ　七〇―二五（〃）
▼大根　一五―一五（〃）

果物

▼リンゴ　五五―三〇（㌔）
▼カキ　五〇―二〇（〃）
▼ミカン　九五―六〇（〃）
▼生ガキ　二五―一八（〃）

（丸平青果市場調べ）

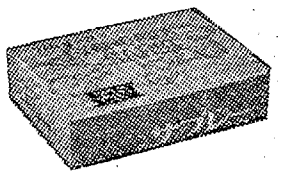
御婚礼家具　各種
勉強で評判の店
萬　丸萬家具店
店舗　平市四町目　電6633
工場　平市白銀町　電6634

文化シャッター
日本文化シャッター株式会社
代理店
建築材料　株式会社小宅商店
平市大町20　TEL・2026・2717

Coffee and Music
谷　平市白銀町　TEL・5281

甘太郎
平・ぎんざ
電4025

広告用品のデパート
うちわ　カレンダー
広告マッチ　嘉見家
平市大町　電五四六

■女性向きの風味豊かな美容食
じゃんがらサブレー

茶の間の人気者のおねだんは
100円　320円　500円
じゃんがら本舗
みよし

なべ料理　おでんも始めました
▼三十名様までのご宴会もできます
うまい店
夢心
平市田町並木通り（ひかり座西隣）
電六二七六

モーニングサービス
コーヒー（紅茶）
サンドイッチ付き
¥70
AM 7:30～11:00
sunny　サニー
平市30米大通り
東邦銀行向かい

フジコシ
豪華百万円プレゼントセール
あすからご進物五百円以上お買い上げのお客さまに入クジを進呈、当選のお客さま千名さまに金壱千円ナリ（商品券）を発し上げます
味の素セット　二〇〇円～三〇〇〇円
日清食用油セット　三〇〇円～三〇〇〇円
旭味セット　五〇〇円～一二〇〇円
新巻鮭（化粧箱入れ）八〇〇円～二〇〇〇円
薬字詰め合わせ三〇〇円～一五〇〇円
花王ギフトセット　三〇〇円～一〇〇〇円

年末年始にふくろう部隊
平署
覆面パトカーも出動

平署は十二月十一日から一月七日まで行なわれる年末年始の防犯運動にふくろう部隊をくり出してパトロールを強化、とくに強盗予防と検挙、暴力犯罪の一掃と風俗環境の浄化、雑とう事故防止の三つを重点に行なうことになり、五日ごろ関係方面にポスターや立て看板を掲示する。

金融機関や官公庁、学校などの防犯診断をはじめ、防犯映画会、同懇談会なども各所で開き、犯罪や事故のない明るい年越しができるよう万全の対策を講じることになった。とくに最近の傾向では高校生や主婦の万引き、自転車盗難、乗用車荒らし、事務所、学校荒らしなどがふえているので覆面パトカーもくり出すことになっている。なお五日ごろ同署会議室に風俗営業者と関係業者を招いて防犯懇談会を開き、趣旨の徹底をはかることになっている。

玉ねぎなど高騰
勿来の物価調べ

勿来商工会議所が調べた十一月二十日現在の勿来市内小売り物価は、食料品五十一、穀類、粉製品十、野菜、果実八、水産食料品七、畜産食料品五、調味料五、加工食料品四、菓子四、嗜好品八、せん維品十七、建築材料六、燃料五、家庭用機械器具六、雑品十五の合計百五十一品、このうち高騰したもの玉ねぎ、塩サケ、ビール、新聞の四。下落品は小豆、かんしょ、大根、ねぎ、りんご、たくあん、みかん、そば、いわし、いか、干のり、玉子、しょうゆ、みそ、石炭、練炭の十六、保合百三十一となっている。

磐高が優勝
県高校バスケットボール新人戦

県高校バスケットボール新人戦は二十八日、郡山市の安積高で開かれ、石城地区代表の磐高が白河高、田村高を破り二勝して優勝した。また女子では小名浜高が三位に入賞した。

中学校版画展に20人が入賞
磐城で百点が参加

磐城市中学校教育研究会では二十六日から二十八日まで、同市福島相互銀行ホールで第一回市中学校版画展を開いた。展覧会には小名浜一中、二中、鹿島、江名、泉中の五校から選ばれた約百点が出品され入賞者二十人が次のとおり選ばれた。

草野康子（鹿島中）佐々木一郎　長崎勝敏　菊地勇　坂本芳子（江名中）今泉英一郎　坂本栄　江尻定行　大平道裕（泉中）白幡康高津三枝子　肥田木裕久　南部一郎　渡辺清（小名浜二中）高羽光江　佐藤伐　松本光雄　高宮光明　馬上清　西山直昭（小名浜一中）

全小中校に完全給食を実施
田人村で11校

田人村では村内十一の小中学校全部に完全給食を来春から実施することになり、このほど学校給食センターの建設を始めた。総工費は三百九十万円、面積二百二十平方尺、田人一小前に建てられ、来年一月完成の見込み。

このセンターが完成するといままでミルク給食を行なっていたのが、こんどはナマ牛乳を使う完全給食になり、同校内十一校、千五百人に給食車で配達される。

大浜英子女史が来平
来月四日　明るく正しい選挙の座談会

石城稲門会総会に出席する大浜早大総長の夫人は中央選挙管理委員長の大浜英子氏。来平を機会に日本婦人有権者同盟平支部（山崎千代会長）では四日午後一時半から三時まで平市公民館で大浜女史を囲み、〝明るく正しい選挙〟をテーマに座談会を開く。

稲門会総会
四日会議所ホールで

石城稲門会世話人会（上坂昇、佐々木労弘氏）では暮らく休止していた稲門会を十二月四日午後一時から平商工会議所ホールで開く。この日、早大総長大浜信泉氏夫妻を招く。会費七百円。連絡先は平鑵五一三一丸ぼん。

三和村商工会で年末の対策
三和村商工会（秋山松恵会長）は三十日午前九時から三和村役場会議室で役員会を開き、商工会に部会を設けること、年末年始大売り出しなどについて協議した。

ゆもと短歌会
作山暁村選

伊藤　良高

病癒えて「文楽」見んとひさびさに唄口すすぐ指締むる妻　佐藤　貞明

夜の都電紅灯が過ぐ閘も過ぐ窓の四角に疲わる断続　阿部　良金

呑まれまき空を漂い浮きている散り落つ前の紅き一つ葉　浦住　省子

母の住む地方は初雪降ると告ぐ静かな夜をひとり茶をのむ　上野源太郎

もの心ほどかつきし児は母の乳吸ふやめて顔みつめをり　豊田恵千代

点滴注射受くる妹の片方の掌に鼈甲毛布のコード握らす　中山美代子

陽の落ちて冷たき宵の石だんにねそべる音子のたわむれを撮る　江尻　皓子

泥沼にはまりし如きベトナムの戦のさま今日もまた視き　上田　房江

加工場休みて居りし友は今日秋刀魚の大漁を告げて出でゆく　長瀬　早苗

裾野まで富士は姿を見せぬなり妹送りて帰る朝も　小松　順一

最日本の水系掘きて羽鳥ダム太平洋に注がす規模はも　作山　暁村

富士の裾傷痍たえず血まなこの人ら無明の叫び声あぐ

【評】伊藤氏の作品には、浮き浮きしている娘の様子がよく描かれ、佐藤氏のは都市の風景が新鮮な筆致で表現されている。浦住さんの作は抒情歌として優れ、小松氏の作は、大柄で力強い。

青柿会句抄
十一月二十日　久保町公民館で例会

渡辺何鳴選

茂堂

くくられし八重山吹の返り咲く　小春空澄みつつ遠く曇機つ

小春畔野外写生の児等並ぶ　返り花咲くほど庭の広きかな　草石

藁塚の頂きに雪うっすらと　小春はや常には閉さす窓開く　藁塚の傾きてなお支えらる　孤舟

木の葉髪四十路のよわいひしひしと　ランドセルがたがたと返り花を指す　白楊

藁塚やきびしき風を真向うに　父に似しとしみじみ言われ木の葉髪

蟬子

蕎麦を軽んじて来し木の葉髪　青嚢を市井に埋め木の葉髪

アルバムの整理たのしき縁小春　吟行の小春日和を得てたのし　英一

木の葉髪吹けば湯間にただよえる　ヘルメット脱ぐしばらくや小春風　子風

木の葉髪言えば笑わるるだけのこと　木の葉髪おんなの愚痴にあらねども　岩かげに動くものあり懸小春　何鳴

老懐の日々のやすけさ木の葉髪　木の葉髪掬もて拾う湯壺かな　返り咲く梨に吾妻が雨降らす　藁塚のいただき柿の枝を透ぐ　木の葉髪市井に老いて名をなさず　藁塚の影月明の庭先に　小春日や筆もて洗う方年青の葉

読者の声

住所・職業・氏名・年令を明記　六百字以内

身体障害者に明るい手を

現在、日本における身体障害者の数は、およそ九十五万といわれている。これらを障害別にみると、視覚障害二十二万人、聴覚言語障害十六万三千人、肢体不自由五十六万六千人と云われている。ところが、これらの人々に対し、政府はなんらの手も打っていないというのが、実情であります。

日本の全人口の約一％にもおよぶ身体障害者の問題は、論ずるまでもなく戦後日本に課された大きな社会問題であると思います。この対策はきわめてお粗末で、未来に希望を関された、暗黒の毎日を送っているのです。突然おそってきた病魔におかされて、歩くこともできない、話すこともできない、そして手を動かすことすらできないこどもたち、そしてその親たち。また死ぬこともできず、働くこともできない男女青年、あるいは妻もこどもも一生もつことのできなかった老人などに。

これらの不幸な人々に、政府はいままで、いったい何をし、何を考えてくれたでしょうか。幼いころから治療すれば、正常なからだに近い能力をもたせることも可能であることが実証されていながらも、その対策が強く要望されている昨今であるにもかかわらず、貧しさのために家に閉じこめられて、ひそかに育てられている人々や、昔のように座敷牢に入れられて、まるで飼い殺しのような状態にある身体障害者が何万人もいることが、明らかになっていますが、この中で幾組かの学生のグループが列をなして道幅いっぱいにゆうゆうと歩いているのが目立ちます。朝の時間を気にしながら急ぐ者には、ほんとうに迷惑です。もっと学生らしく、きびきびした態度で通学できないでしょうか。

また道路を横断する時も、交通規則を良く守って、横断歩道のあるところではかならず横断歩道を通行したいものです。事故を起こしてからの処置を心配するより、事故を起こさないようお互いに気をつけるようにしたいものです。

（平市・本多セツイ）

〝常磐〟の新市名に疑問

去る十一月十四日に永吉ならび最近、小説「人間革命」が発刊に常磐に行ってきましたところ、水戸を過ぎようとしたところの丘に、大きな字で常磐短期大学建築所と書いてある看板をみました。

常磐のバンは〝磐〟でしたが、平から十数人で行っていたので、これをみてびっくりしました。四階建て鉄筋コンクリートづくりの大きな建築物です。そこで新産都市の市名「常磐」と名づけるのはどうかと思います。来春開校のようにきき ました。

（平市正月町・植村栄吉）

小説「人間革命」をよんで

になり、その意義について、自分が読んだ感想を一言論じてみたい。わずか二十日間に五十八万部という画期的な売れゆきをみせ、ベストセラーにのしあがったこの小説は、仏法を根底とした偉大な仏法史観である。

この本書を読み通解し感激した自分というものは大きく一歩前進し、またこの本を万人が理解していくことによって、時代が大きく移り変わっていくと思う。その意味においてもひとりでも多くの人がこの本を読んで、自分自身の体験として行きたいと思う。

（常磐市湯本・店員・菊地秀治・21歳）

年賀ハガキの印刷が殺到
平三中の特殊学級

平三中の特殊学級には手動式印刷機があり、学校のハガキ、封筒などの印刷をやって職業訓練に役立っていたが、しわすをまえに、年賀ハガキを印刷することどもたちの印刷の注文が来るたびに活字が増えると大喜び。

同校の教職員などから年賀ハガキの印刷が殺到、こどもたちはうれしい悲鳴をあげている。

お礼にもらった印刷料で新しい活字を買うことにしているため、こどもたちは印刷の注文が来るたびに活字が増えると大喜び。

官公庁に〝葉ボタン〟贈る
内郷RCで正月用に

花いっぱい運動に協力している内郷ロータリークラブでは三十日開いた例会で市内の官公庁、病院、事業所に正月の装飾〝葉ボタン〟を近く贈ることになった。

同クラブの奉仕委員会（嵩萩浩委員長）では内郷駅前のあき地を借り受け、手入れをつづけているが早くも緑、黄、緑と色づき、通行人の足をとめている。同クラブの花の殿間は年四回行なわれ、十月にはりっぱな鉢植えの菊が贈られたほか、花を手入れする人たちには協力賞が贈られている。

NHK 第一 1340KC

6・05 なかよしホール①おやおやなあに②世界冒険物語③こどもニュース④むさしの風雲録
7・00 ニュース▽ニュース解説　藤瀬五郎
30 演芸バラエティー「空腹先生行状記」～あやしき女心の巻～
8・01 軽音楽ホール①倍賞千恵子を迎えて②ボビュラー・パレード
9・20 時の動き
40 歴史のふるさと「高千穂」
10・10 スポーツニュース
11・05 趣味の手帳＜良寛さんと酒＞東郷豊治
25 夢のハーモニー

NHK 第二 1540KC

6・00 そろばん教室▽わり算
20 基礎英語
40 英語会話
7・00 ラジオ農業学校「農業気象災害」
15 続基礎英語　安田一郎
30 中学生の勉強室▽社会
8・00 通信高校講座①現代国語2②数学③現代国語1④地学⑤音楽
9・40 通信高校講座「数学1入門」問題の練習
10・15 教養特集

ラジオ福島 1060KC

6・00 科学サロン
10 中学生力だめし▽数学
20 ラジオニュース・ネットワーク
7・00 田端義夫ショー「島育ち」「浜千鳥」ほか
30 火曜電話リクエスト　受付電話　福島③3331　受付時間　午後6時半～8時半
9・00 全国歌謡ベストテン①リクエスト・ベスト30②ローカルトピックス
10・00 ヤング・ヤング・ヤング　司会前田武彦
30 ミュージック・イン・ハイフォニック
11・00 大学受験ラジオ講座①和文英訳②数学2B

総合テレビ ④

※印はカラー番組

6・00 次郎物語「生徒会」
25 みんなのうた
30 チコちゃん日記
7・00 きょうのニュース
30※特派員報告「米戦略基地」～グアム～
8・00※ジェスチャー　浪花千栄子　花菱アチャコ　小林千登勢　新川二郎　竹腰美代子ほか
30※お笑い三人組「きょうは何の日？の巻」梶光夫　北島三郎ほか
9・00 ニュース▽ニュースの焦点　平沢和重
40 事件記者「帰郷」
10・30 時の動き
11・00 スポーツニュース
10 日本の伝統「茶わん」

教育テレビ ⑩

※印はカラー番組

6・00 英語会話「女性ドライバー」
30※みんなの科学「たのしい実験室」溶接
7・00 バイオリンのおけいこ「学生のための協奏曲第3番ト短調から」
30 技能講座「テレビの故障修理」絵がうすい
8・00 教養特集「経済の視点」来年度予算への提言
9・00 通信高校講座「数学」
30 通信高校講座「英語」
10・00 通信高校講座「数学2A」尊関数
30 英語会話（再）
11・00 通信高校講座「数学1入門」
20 たのしいフランス語

福島テレビ ⑧

6・15 鉄腕アトム「ミーニャの遊産」
45 ニュース・フラッシュ
7・00 W3「謎の発明家」
30 歌まね読本　ゲスト田辺靖雄　いしだあゆみ
8・00 歌謡曲ベストテン　橋幸夫　舟木一夫　都はるみ　石原裕次郎　西郷輝彦ほか
9・00 梁山泊水滸伝　平井昌一　倉丘伸太郎　佐治田恵子　松山容子ほか
30 快盗ねずみ小僧　三木のり平　弓恵子ほか
10・00 逃亡者「神の慈悲あらんことを」
56 スキーへの招待
11・26 夢のしらべ

FM放送

☆印はステレオ番組

6・05 夕べのサロン
7・20☆ステレオコンサート＜オール・リクエスト・タイム＜「ジャニー・ギター」「太陽は燃えている」「日曜はダメよ」「八十日間世界一周」ほか
9・00 トスカニーニアワー　交響曲　第9番　ニ短調「合唱つき」
10・10 スポーツニュース
15 ①イギリス便り②イギリス短編小説シリーズ「分身」解説神保とよロシア語入門
55 夜のコンサート　管楽四重奏曲　第1楽

あすの運勢

小川石渕

十二月一日（水・先勝）

【1月生】時の流れに乗りおくれるな、百八十度の転換も心がけて吉
【2月生】いま一歩の努力を惜しむな、損をして得をとる心がけ大切
【3月生】先方の出方が気になる日、当たって砕けよ心配のほど
【4月生】はてしなく夢のみひろがるが現実の直視が大切なとき
【5月生】考えはなかなかよいが時期に早い、あせればボロが出る
【6月生】目先にこだわらず大局の見通しが必要、人の和を大切に
【7月生】労ばしくないが辛抱のほかはない、目上の協力がプラスに
【8月生】運に動揺がある、なにごとも控えめが安全だが自信は持て
【9月生】新しい事を求めて心が動きやすい、慎重な行動が大切なり
【10月生】ことばづかいに注意、感情に走ればあとで引っ込みに苦しむ
【11月生】各月雲間より出ずる感なにかと好調なれば積極的有利
【12月生】努力が大切な日、多少の障害も気にせず押しすすめ有利

おはなし

◇事件記者
―総合・後9・40―

帰郷

出かせぎにきている蔵王出身の小川（諸石茂）は手配師下村（明智三郎）の指図で大村友配下の土木下請け会社で働いていたが、賃金未払いから仕事に出る気をなくし、秋田出身の仲間久保となじみのおでん屋に飲みに行き、飯場へもどったところ、下村が手下の石川（松山照夫）中野（椎名利男）の二人に命じて、小川と久保に暴力をふるわせた。酔っていた久保は小川がとめる間もなく前後を忘れて下村たちに反撃したが、石川に殺されてしまった。小川は下村たちに「お前も共犯だ」とおどかされ死体遺棄を無理に手伝わされた。しかし、おそろしくなった小川は帰郷を決心し、故郷を出る時持ってきた娘の面影に似たけし一本を手に飯場を出た。そして、そのけしをカタにさきほど行ったなじみのおでん屋台にとびこみ、おかみ（中村紀子）から千円を借り受け上野駅へ向かった。

一方深夜、道路工事現場から死体が発見され、捜査一課長と記者クラブは色めきたつが、飯場の労働者は後難を恐れて真相を語ろうとしない。たまたま腹を空かした岩見（山田吾一）山崎（園井啓介）亀田（守田比呂也）らがおでん屋で小川のことをきき、一課に連絡した。そして、けしに詳しいアポニーの田川（清水元）から「そのけしの彩色の方法は山形と思う」との助言で一課ならびに各社は山形へ飛んだ…。

―福島・後7・30―

歌まね読本

田辺靖雄といえば・あゆみをゲストに迎える。現在二人勝ち抜いてグランド・チャンピオンにもう一息と迫ったチャンピオン白井茂子さんが都はるみの「馬鹿っちょ出船」と水前寺清子の「涙を抱いた渡り鳥」の歌まね曲で挑戦者とその迫えを競う。

―福島・後9・30―

快盗ねずみ小僧

ねずみ小僧次郎吉は、自分が恩いをよせているお浜が、新三というやな男を命の恩人ねずみ小僧と信じ疑うありさまをみて心中おだやかならず、よせばよいのに新三とお浜のふたりづれをあいくちでおどしたものである。新三の正体をばくろして溜飲をさげたのはいいが、次郎吉、霧太郎からめちゃめちゃに怒られた。かりそめにも盗人が自分で名のるとは何事が！

厩主に派遣された遠藤刑事㊧と鳥貝刑事

◇歴史のふるさと
―第一・後9・40―

高千穂

宮城県西白石郡高千穂町は、神話と伝達のふるさととして知られた所。

この付近には、夜神楽とよばれる農民行事が古くからあり、秋のとり入れがすみ、農閑期となる十二月から翌年三月ごろまで、部落ごとに三十三番の神楽が奉納される。

この夜神楽は、氏神を民家に招いて、翌年の豊作を祈り、農民みずからが神楽を舞うもので、夕方から翌日の昼近くまで舞うという大がかりなものである。

生まれかわった名画座
市内館唯一の豪華客席
しかも入場料は150円

点訳グループが誕生

平市 17人が奉仕活動へ

〝目の不自由な人たちに読書の目を開いてもらおう〟と平市善意銀行が昨年十二月に点訳奉仕グループを募り、これまで二十回近い講習会を開いてきたが、主婦を中心とする十七人が点訳技術をマスターしたので十二月二日午前九時半から平市福祉事務所会議室で修了式を行ない、善意銀行に労力預託し、点訳奉仕を始めることになった。

石城地方の目の不自由な人たちは約二千人といわれているが、点訳本がほとんどないまま、政治、経済、文化などほとんど耳学問に頼るり外手段はなく、狭い世界で不自由をかこってきた。

このため平市善意銀行（佐藤勝副頭取）は県内初の試みで一般主婦や働く女性らに呼びかけ点字講習の受講を募った。昨年十二月の第一回講習には三十人近くが集まったが、家庭や仕事のつごうでひとり、ふたりと脱落、元平喜ろう学校教諭荒木襲一さんの指導にコツコツとイロハから点字を打ってきた次の十七人の努力が実り、点訳の技術を習得した。この十七人はそろって平市善意銀行に労力預託し、県点字図書館の依頼によって今後点訳奉仕を行なうことになる。点訳グループ次のとおり。

坂口キミイ（旧城跡）高嶺知子（正内町）新田チヨノ（旧城跡）鈴木トミ子（石名坂）大河原雅子（紺屋町）渡辺桂子（目見町）近藤キン（旧城跡）神谷サト（同）広木タカ（石城福祉事務所職員）鈴木勝江（立町）新妻才子（双葉郡広野町）植木愛子（中塩）叶多喜多子（旧城跡）鈴木悦子（市役所職員）大谷キヨ（旧城跡）加藤由美子（旧城跡）笠野智子（中町）

きょう24時間スト

住友セメント労組 年間手当てを要求

住友セメント労働組合四倉支部（古市益永支部長、組合員三百四十人）は、三十日午前八時から本部指令に基づき、保安要員四十人を残し二十四時間ストを行なった。スト突入後午前九時に工場のテニスコートで総決起大会を開いて気勢を上げたが、ストによる生産減は二千トンといわれる。

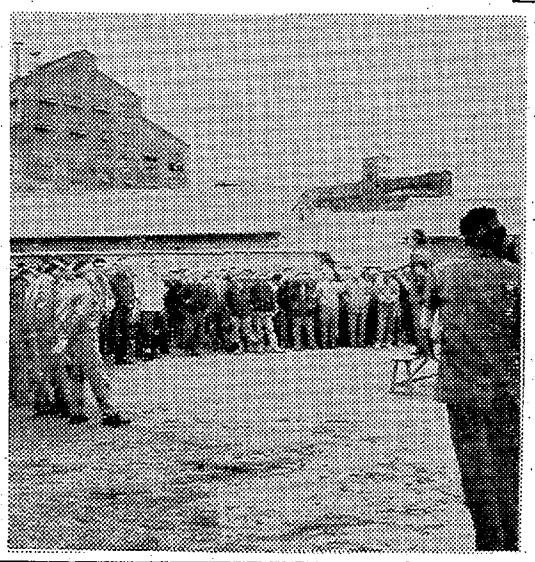
争点は、組合が年間手当て（夏期、期末手当ての合計）としてひとり平均十六万円を要求したのに対し、会社回答は十三万四千六百円で団交決裂となったため。

【住友セメントの年間手当て要求大会】

バイクにはねられケガ

二十九日午後四時五分ごろ、平市堺ノ内一四地内の市道で、平市正内町九一、無職少年（一七）運転のバイクが、道路を横断中の同市字正内町五四、無職野川チヨノさん（四）をはねた。このため野川さんは頭を打って三週間のケガを負った。

平署の調べでは少年のスピードの出しすぎと野川さんの直前横断。



四輪車が衝突しふたりケガ

少年が無免許運転

二十九日午後零時五十分ごろ、平市梅本町一地内の市道で、内郷市綴町字一の坪五〇、自動車修理工少年（一七）運転の軽四輪車が、前から来た好間村大字愛谷字花輪四二、吉田勇司さん（三）運転のトラックに衝突。このため少年は顔に三週間、また軽四輪に同乗していた平市雷字町一の二二、自動車修理工神保一美さん（二）も顔に三週間のケガを負い、軽四輪は前部を大破して、五万円の損害。

平署の調べでは少年の無免許運転。

勿来で優良赤ちゃん表彰

第十回福島県赤ちゃん健康コンテスト勿来管内優良児表彰式は十二月四日午後一時から勿来保健所で行なう。表彰される優良児は次のとおり。

冬室尚（鶴岡孝之　窩沢塚　小鍛冶民江　原田弘喜（以上勿来市）鈴木恵子　桂田訓好　小宅雅樹（以上田人村）藤田悦子　斎藤千春　小野千恵子（以上遠野町）

小野県議の受賞祝賀式

常磐地区港湾整備促進協議会（三代義勝会長）磐城商工会議所（草野庄平会頭）では来月五日午前十一時から磐城市民会館大ホールで、小野県議一県議の感謝状贈呈受賞祝賀式を行なう。

一八九日目にボヤ

内郷市の無火災破れる

内郷市は五月二十四日以降無火災記録を続けていたが二十九日朝、綴町にボヤ一件が発生、快記録百八十八日で終止符を打った。

二十九日午前六時ごろ内郷市綴町町の内六、小島精めん加工所＝小島学一郎さん（五）＝でかまどのえんとつの過熱から腰板など一・六五平方㍍を焼いたが、発見が早かったため大事にいたらなかった。損害わずか。

同市の火災はことし五月二十三日の山火事を最後に二十八日まで百八十八日間無火災という輝かしい記録だったが、これで振り出しにもどった。昨年は市役所庁舎の大火を含めて二十九件発生したが、ことしもこの件数と同じく二十九件となった。

冬休みのすごし方を懇談

平市教外生活指導

罰金10万円の判決

売春あっせんに猶予

内郷市内町町の内、旅館〝大正楼〟経営者飯土井ナミ子（五）に係る売春防止法違反に係る判決公判は、三十日午前十時から地裁平支部で開かれ、高野裁判長は懲役一年六月、執行猶予三年、罰金十万円（求刑同二年）をいい渡した。

起訴状によると飯土井は三十七年七月からつかまるまでに十一人の女性を雇い入れ、売春のさいには三千―五千％の手数料をとっていた。

旅館ドロ逮捕

常磐署は二十九日午後、常磐市湯本字傾城四〇、労務者鈴木喜一郎（三）を盗みの疑いで逮捕した。十月二十一日午後十一時ごろ常磐市湯本字向田四八、あつみ旅館＝坂田実さん経営＝にしのび込み、坂田さん所有の現金六万円在中の背広一着（五千円相当）を盗んだ疑い。ほかに余罪が数件あり調べている。

磐女生78人が愛の献血

JRCで正月も計画

愛の献血運動は各地で行なわれているが、このほど平保健所で行なった献血で磐女生七十八人が集団献血、関係者を感激させた。

磐女JRCでは愛の献血運動に協力しようと呼びかけていたところ百五人に達したので平保健所に集団献血を申し出た。同所では相馬郡下を巡回している県の供血車〝いずみ号〟の予定を一日延ばして採血検査を行ない、山崎桂子さん（二）ら七十八人がひとり二百CCの愛の献血を行なって関係者を感激させた。

同校JRCでは来年一月にも愛の献血をしようと呼びかけている。

カズノコちょっぴり下がる

正月を招くあらまき

【あらまきを見つめて胸算用している主婦】

○…暮れ正月には切っても切れないあらまきが二十九日、平市内の食品デパートにお目見え、一足早い正月気分をあおっている。相場はキロ当たり六百円で昨年と同じ。贈り物には八百円から千五百円台がボツボツ出はじめた。ことしは秋サケ（昨年は独航もの）で品質は上々、デパート側では仕入れ値は昨年よりグッと高いが、昨年同値でサービスしますと、PRにつとめている。

○…またカズノコは昨年より一割安の百匁五百円（幅一㌢、長さ五㌢のもので百円相当）スルメはキロ当たり四百円から五百円で昨年の二割安。デパート側では鳴り物入りで年末大売り出しを始めるが、いずれにしても台所を預かる主婦には頭の痛くなる話になりそう。

石城地方の新民生委きまる

再選組が75％

石城地方の民生委員四百四十二人は三十日で任期（四年）満了となり、改選されることになった。このため石城福祉事務所は関係市町村から推せんしてもらい、人選に当たった結果、再選された者が三百二十九人で七十五％を占め、新規に選ばれた者は百十三人。また女性は百四人で二十三・五％となっており、近く各市町村から辞令が交付される。各市町村の民生委員数は次のとおり（カッコ内は女性数）

▽平市　九十九人（二十）▽磐城市　五十五人（十三）▽磐城市　六十二人（二十）▽内郷市　三十三人（十一）▽勿来市　六十四人（十二）▽遠野町　十五人（六）▽田人村　十五人（五）▽好間村　二十三人（なし）▽小川町　二十人（七）▽三和村・十四人（三）▽四倉町　三十一人（七）▽川前村　十一人（なし）

磐高に努力賞

県演劇コンクール

県演劇協議会、県教委など主催の第十九回県演劇コンクールは二十八、二十九の両日、自向市民会館で開かれ、二日目の二十九日は県下の七高校の演劇が発表され、石城地区代表の磐高〝沼〟が努力賞に選ばれた。

平一小で寒中マラソン大会

マラソン大会は来月十六日午前十時から一年生が八幡神宮折り返し一㌔、二年生熊野神社折り返し一・五㌔、三、四年生の男子は磐高前佐々木商店折り返し一・六㌔、五、六年生男子ねずみ坂―明鏡寺―久保町―七軒町―北目―胡麗沢―平一小三・三㌔、同女子ねずみ坂―明鏡寺―久保町―八幡小路―平一小二・五㌔のコースで開かれる。

磐城市の歩け歩け運動日程

市教委提唱の〝歩け歩け〟は毎週日曜に行なわれているが、こんどの歩けは、来月、小名浜地区は、五日午前六時半市役所前出発、御代坂で折り返す。泉地区は第二日曜の十二月午前六時半泉公民館前出発、泉中折り返し、第四日曜の二十六日は午前六時半同様、泉公民館前から八幡神社を経て同公民館前へ。

鈴木広成氏（本社取締役鈴木広永氏厳父）二十九日午後八時十五分、老衰のため、自宅で死去。八十八歳。葬儀は十二月三日午後一時から平市旧城跡七の自宅で行なう。

あすの停電

▽磐城市＝（9時―16時）沖見町の一部、仲出の一部、上町の一部▽四倉町＝（9時―16時）栗木作

定休日変更のお知らせ

12月は2日と14日に休ませていただきます

■忘年会・新年会のご予約はお早めに

レストラン　カイカ

純喫茶　開花

平市新田町　二三五〇

平市新田町　三三八九

お肌のお手入れのお化粧品とアクセサリーは　三幸　平市三町目　電4931

明1日はお休みです

明1日（第一水曜）は定休日のため休ませていただきます

■平常は朝九時半から営業いたしております

すし亀ずし

平市田町　電四三六九

定休日のお知らせ

十二月は一日（第一水曜日）に休ませていただきます

■第三水曜日は休みます

営業いたします

ラジオ部　電気メカ　田中

舟木一夫ショーご招待　年末年始大売り出し

・期間　十二月一日―一月十日
・招待日　四十一年二月十三日
・招待場所　四倉小学校体育館
・四千円お買い上げに招待券（百円で補助券）

主催　四倉町商工会　四倉町商店会連合

ソフトシャンパン入荷

▽大瓶にて入用の方は特に相談に応じます
▽輸入コーヒー・グラスほか各種

すずき屋　磐城市横町四六　TEL・の四八二五

父広成儀十一月三十日午前八時十五分八十八才の天寿を全うして永眠いたしました　ここに生前の御厚誼を深謝し謹んでお知らせ申し上げます
追って葬儀は十二月三日午後一時自宅祖霊殿へ埋葬いたします
昭和四十年十一月三十日
平市旧城跡七
喪主　鈴木広永
ほか親戚一同

本社取締役総務部長鈴木広永殿厳父広成殿十一月三十日午前八時十五分八十八才で死去いたしました　ここに謹んでお知らせ申し上げます
追って葬儀は十二月三日午後一時平市旧城跡七の自宅を出棺青霊院へ埋葬いたします
昭和四十年十一月三十日
平市田町六三
株式会社　いわき民報社
取締役社長　野沢武蔵

正月も寒さ厳しい

乾燥続きで大火の恐れ

天気概況　寒さは平年並みで晴れた暖天が多く、いわゆる暖冬は考えられない。

▽気温＝総平均は冬型の気圧配置が発達し、平年より冷える。季節風の吹き出しがあって、火災の危険が多い。

▽雪＝北部南部とも少ない。

▽月の出＝一日6時30分、三十一日6時48分。

▽日の入＝一日4時20分、三十一日4時29分。

行事　▽一日映画の日▽四日人権週間▽七日大雪▽八日ことば納め、針供養▽十五日年賀はがき受け付け▽二十二日冬至▽二十三日皇太子誕生日▽二十四日クリスマスイブ▽二十八日官公庁ご用納め▽三十一日年越し

花　早梅　水仙　つばき　南天　寒菊　寒ぼたん　福寿草　ズノードロップス

味覚　シャケ　タラ　ブリフグ　イカ　赤貝　鳥貝　貝柱　山うかぶ　いのしし　かち栗　みかん　りんご

【初冬の日差しにゆれる干し柿】

【花ムコにモーニングの着付けをする永山さん（左）】

花婿専用の美容院

平市　調髪から着付けまで

結婚シーズンを迎えて、どこの美容院も花嫁の化粧、着付けに大いそがしだが、花ムコ専用の調髪、着付けをするという理容所がこのほど平市内にお目見えした。県下でも初めての試みだけに街の話題をにぎわしている。

花ムコ専用の調髪、着付けをはじめたのは平市南町の理容セビリヤ。店主の永山通美さん㊳がことしの春、業界誌からヒントを得て東京都内で二カ月間、技術を修得して十一月初旬、店開きしたもの。

調髪から美顔術、マニキュア、マッサージのあと着付けは和服と洋服のニコース、衣服の貸し出しも行なっている。料金は和服コース千五百円、洋服コース千円で、開店いらい十五人の花ムコさんの調髪、着付けを待なっている。人気は上々で十二月中の予約も七件あるという。

永山通美さんの話＝花嫁の化粧、着付けはむかしから美容院で行なっているが、花ムコの調髪、着付けは県下で初めてだ。業界誌からヒントを得たものだが、これで花ムコの悩みもなくなるわけだ。調髪から着付けまで約二時間かかるが利用者の全部からよろこばれている。いろいろ研究してみたい。

"わたしの家庭"論

文入賞者きまる

内郷青年会議所

内郷青年会議所では市内の中学生から教育論文"わたしの家庭"を募集していたが、このほど入賞者が決まった。来月八日午後六時から内郷市公会堂で開くクリスマス家族大会に招いて賞品を贈る。入賞者つぎのとおり。

▽日本JC賞、市長賞＝二中二年天海修二▽市長賞＝一中一年笠木明子▽市教育委員賞＝二中一年影山由美子　一中一年斎藤嘉彦▽理事長賞＝二中三年吉田伸五　一中一年阿部浩▽奉仕委員長賞＝二中二年藤谷則子。

磐城で県RCのフォーラム

県下ロータリークラブのインターシティ・ゼネラル・フォーラムは来月三日磐城市民会館で開かれる。同フォーラムには国際ロータリー三五三区ガバナー安藤徹氏をはじめ、県下十九クラブから二百十七人が出席する。

この日は午前十時半から登録を始め、同十一時フォーラムを開会午後二時五十分から懇親会に移り、ハワイアンダンスが披露される。フォーラムではゲストガバナー村上正徳氏が中心に四分門から提出された議題の中から議案を選び討論することになっている。

複十字募金目標は50万円

平保健所が呼びかけ

平保健所はことしの複十字募金運動を来月三十一日まで行なうことになり、二十九日管内市町村の学校、職場に呼びかけた。割り当て目標はシール封筒、複十字封筒合わせて五十万七千円、シール封筒、複十字封筒とも三千円。

映画館案内

★【平市】
★ひかり座（六・〇五）いかすぜこの恋（七・三五）ロード・ジム（↓30日）
★銀楽館（六・三〇）潜行（八・三〇）栄光の野郎ども（↓6日）
★平日劇（六・三二）尼僧の門（七・四六）夜のいたずら（九・〇四）破戒女（↓6日）
★世界館（六・五〇）獣の剣（八・二〇）背容やくざ（↓30日）
★東宝民劇（六・三〇）駅前大学（八・一〇）大冒険（↓11日）
★平日活（六・五二）ぼくどうして涙がでるの（八・二二）父と娘の歌（↓7日）
★東映三夜（六・四七）鎖の牝犬（八・一九）任侠男一匹（↓30日）
★名画座（六・一八）丹下左膳（八・一七）続忍びの者（↓30日）
※【内郷市】
★機映劇　ほほにかかる涙　恋愛留学生　ヤング・ヤング・バレー（↓30日）
※【三倉市】
★常磐座　つまみ喰い　色と欲　処女流転（↓30日）
★常磐日劇　いろ女　真夜中の処女　艶説渕ゾ谷怪談（↓30日）
★三函座＝座頭市逆手斬り　新吸馬天狗　花のお江戸の法界坊（↓30日）
※【磐城市小名浜】
★国際　あゝ零戦　ホラ吹き太こう記　鍵（↓30日）
★日活　ぼくどうして涙がでるの　父と娘の歌（↓3日）
★金星座　関東破門状　任侠男一匹（↓30日）
★銀星座　欲情　ひとりぼっちのギャング（↓6日）
※【勿来市】
★うえた館　復讐の牙　悪い星の下でも　香港の白いバラ（↓30日）
★中央館　エッチ重役　挑まれた女　愛欲の白い肌（↓30日）
★菊多館　任侠男一匹　鎖の牝犬（↓30日）
★植田ロマンス　いぬ　ベンガルの槍騎兵　アパッチの怒り（↓6日）
※【四倉町】
★四倉国際　男性の好きなスポーツ　大突破（↓1日）

100賞店　合併条件をきめる住目の組織委員会（21日）は29日平市で開かれた。四市が条件をひとつにしぼって出すことになっていたが、予想どおり平と磐城が本庁舎を要求、常磐が新市名、勿来は財政内容の公表を条件に仮庁舎を要求し、これに田人村が一枚加わって新市名を要望した◆結局、次回までこれを調整する方法を考えてくることで散解したが、いよいよ具体案が明示されてきただけに、議論も白熱化し、感情論なども飛び出して、審議の模様から判断すると、合併問題は難関にぶちあたった感じが強い。というのは本庁舎、新市名をめぐって北部と南部が対立したということである◆巷間、こんどの合併は難行しているので、常磐地区も二つにわけるのがよい解決法であるという考え方があり、磐城市が福島市に事務所を設けたのも、そういった深遠深謀からとみる向きもある。それはともかく、常磐地区の合併は時代の要求であり、各市とも合併には賛成しているということ◆それなのに、三条件をめぐってなかなか審議が進まないということで、本論からはずれた南北説に目を奪われて、それにすりかえられてはたまらない。問題はこれからである。やはり正論をあくまでとおし、最後までねばりにねばる根性が必要であろう◆ただ、自論を固持し、一歩もゆずらぬという場合にはどうするか、第三者の調整にも反対ということになったら、ダメも同様でないか、という見方があるが、このげきつまりの打解は、いわゆる「互譲の精神」ということ以外にない。きわめて抽象的なことではあるが、対等合併であるだけに、自論ばかりとおすことはできない。問題は感情論が多すぎるということだが、さらに深つめることが必要であろう。

（龍人）

内科　消化器科　循環器科
今内科医院
医師　今　憲二
医師　今　エキ
平市七町目バス停留所前　TEL・6412

矢ケ崎犬猫病院　電話4465　平市鎌田

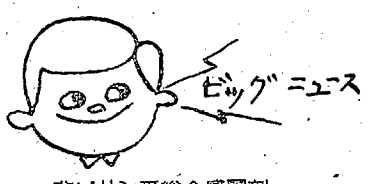
パンとケーキ　開花亭　平市五十目　電二三四二

平公園下　お写真　館林　電三三九六

コーヒー　タイラ　コーデン　電6005

お湯のさめない　バーライト製タイル風呂が　鉢・エントツ取り付け一切できます　台所とお風呂の工事は　平市紺屋町　デンワ4834―5　大谷建材店

カゼをひきやすい方に　耳よりなニュース！



タケダ薬品
いいカゼ薬ができたのをご存知ですか？
タケダの新ベンザです
新ベンザは、新しい【カゼ薬の配合、効能基準】に基づいてつくられたもので、ピリン系の薬剤を全く含んでいません
ですから、ピリン系の副作用がなく安心して服用いただけるわけ
ことしのカゼは、安心して服用できる新ベンザ療法をお試し下さい
キキメも確かです

新ベンザ
皆様の健康に奉仕する
武田薬局　平市材木町　電2709
薬剤士　武田三郎
美容部　化粧品　薬資

すし処　丸万　平市三町目（三田小路）TEL・三二八三
生ずし　一人前……二〇〇円から
ちらし　〃……二〇〇円
のりまき　〃……一五〇円
カッパ　〃……一五〇円
いなり　〃……一二〇円
■出前もいたしております
■営業時間　午前十時～午後十時

すしは蛇の目にきめました！

喫茶　花の木　平駅前　電七八四一
■社会保険制度あり、委細面談

社員募集
一、職種　ウエイトレス
一、人員　五名
■社会保険制度あり、委細面談

一、募集人員　若干名
一、応募資格　年令二十三才以上四十才まで　大型、普通二種免許証所有者
一、給与　月収二六、八九八円以上（ただし試用期間中）年一回定期昇給、年二回賞与
一、福利厚生施設　保養所（内郷市御台境）健保その他社会保険の実施充実
一、面接日と時間　毎日午前九時から午後三時まで
ご希望の方は履歴書持参の上当社へおいで下さい
受験旅費は支給します
株式会社　常交タクシー　平市南町二六電二三四三・五五五一・八七三三

貸し家　室▽六畳、三畳▽水道、トイレつき▽委細面談　内郷市小島町塙（電八五六（一）山一荘
宅地　分譲▽平市神谷市営住宅付近▽委細面談▽連絡先＝電（平）九二六一　日本電建平支社内　鈴木実
貸し室　室（アパート）▽六畳、四畳半で一室▽ガス、水道つき▽日当たり環境よし　平市三倉町　みつる荘
運転　資格▽普通免許お持ちの方一名▽保険制度あり優遇す　委細面談　連絡先　小山寝具株式会社　電五三七五
急募　男女店員▽住み込みおよび通勤▽夫婦者可▽宿舎完備給与高週平市中央通り電六二一二　パチンコ常士センター
下宿　人を求む　平市長橋停留所から徒歩三分　▽連絡先　内郷市小島町花輪三　電（平）二九七五

常磐市随一のパチンコ店
最新式テレビ型百二十余台新設店内近代的に改装暖房装置
中央遊技場　常磐市湯本横町　電九一二五

一日、二日店舗増築のため休ませていただきます
三日は増築記念大売り出し
スーパー　丸光　常磐市中央通り　電二〇七二・二五六一